寫眞週報

空襲に豫告なし

寫眞週報

情報局編輯

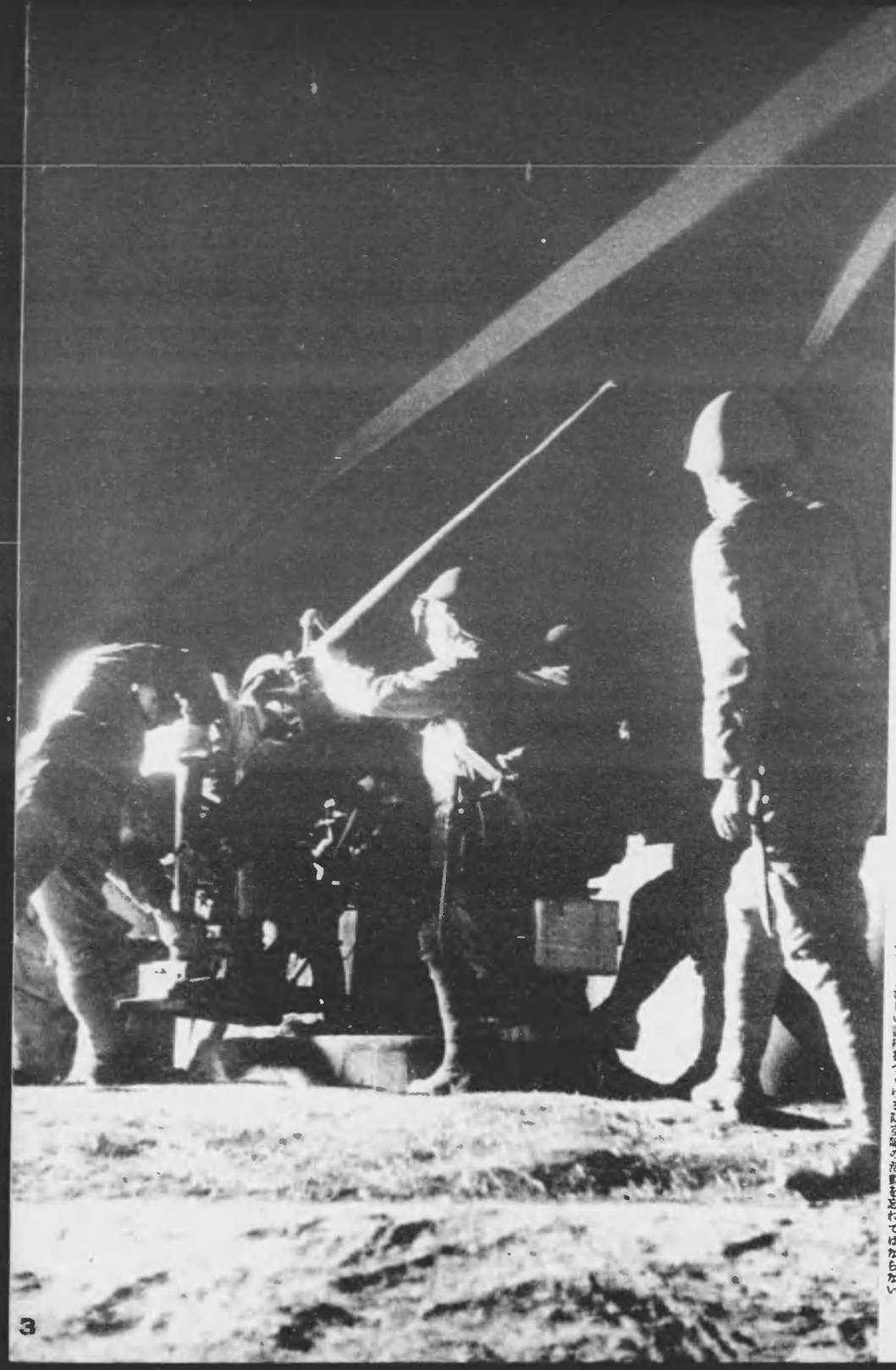
一月十九日・第三百五號・十七ノ

空襲は必ずある
君の、あなたの、用意はいゝか

いつどこに爆彈がおちても
うろたへぬ用意
戰ふ用意は

本土に匕首を
翳（かざ）さんとする
敵機群を邀へて
神州を護るは
たゞこの用意にあり

「時の立札」は他へ轉載その他に關し御一報下さい



斷じて皇土を護り拔かう

しん〳〵たる寒波は軍靴も凍りつける。しかも防空壕の猛々たる訓練はつゞけられてゐるのだ。敵襲もしわが國土をみださむか、瞬時にして粉碎し去るであらう。われ〳〵は、殘寒る一月の深夜も、必殺の氣魄をこめて、きびしい訓練をつゞける防空隊の活動を忘れてはならない

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

勝利への國土防衛篇

國土防衛の意義

戰爭遂行上、國土の防衛が如何に重要であることは、申すまでもないことである

近代戰爭の勝敗の鍵は第一線にあるといふよりも、國土防衛の充否如何にあると考へられる。それは、近代戰のやうな國家總力戰になると、國内において前線における強大な戰力を発揮するため國家の總力を擧げて生産し、補給するといふことが絶對に必要であつて、これが出來なければ戰爭は遂行できないことになるからである。もし國土防衛が不十分で、その國内が荒るやうなことがあつたならば、第一線において有力な兵力をもつてをつてもその戰力は自然に減退する。それは物も、如何に立派な手足をもつてをつても、心臟や頭腦がやられたら、もはや手足と雖かすことは出來ないと同樣である

この國土防衛とはどんなことかといへば、大きく分けて空よりする敵の攻撃に對する防衛、陸よりする敵の攻撃に對する防衛、海よりする敵の攻撃に對する防衛、即ち空の防衛、陸の防衛、海の防衛及び國内反亂分子の活動に對する警備及び諜報、かういふのである。このうち防衛といふことは近代戰爭においては非常に大事なことで、防衛なくして戰はうとしたときへ申し得るのである

防衛の話をするためには、どうしても最近における航空戰の發展狀況と考へなければならない。これは、しかし餘裕綽々でしばく觸れられてゐるので今は省くことにする

最近の空襲狀況

航空機の進歩は非常なもので、特に爆撃機の大型化、多發化、及び爆撃の精度、命中の確實性等の點において、著しい發展をしてゐる

昨年の初めにおいては、防空は敵の反復爆撃を受けることを前提としての防空作戰であつた。しかし、幸ひ十一月一日以來の爆撃によつて敵の空襲企圖は全部に破摧され、一日も平穩な日を送つてゐる

しかし、敵はニュージーランドに、オルネイトに或ひはアリューシャン方面に、航空發進基地の推進に努めつゝある。また支那大陸においても、その航空部隊不斷の進出準備に邁進されつゝあるにもかゝはらず、我から〳〵と攻撃して、我が空襲基地の確保に努めてゐる。現に十一月二十五日には支那方面に於ける敵機が來襲してゐる

最近敵の航空襲撃狀況からみると、今年は十万機を突破すべく、そのうち長距離爆撃機は過半數に達するものと豫想され、そのまた過半數位のものが東京の空に出現することが豫想される

しかもまた、最アメリカの實力がしば〳〵伝へられてゐる新型爆撃機B—二九、B—三二といふ飛行距離、速度、爆彈搭載量からいつて、さらに性能のすぐれた新飛行機も今年中には實戰に現はれることであらう

これに對して、わが帝國もまた陸海軍共同の一部に集中し、軍また航空戰備の充實強化に全力を擧げてゐるのである。從つて、敵の實力、殊に日本本土空襲企圖を破摧するの實現準備は日と共に進展してゐることは申すまでもないことである。しかし空襲の特質、殊にわが國の國土國勢からして軍防空、民防空をさらに真劍になつて强化しなければならない情勢になつてきた。若しこれに缺陷を暴露したならば、單り戰力の損傷を招來されてしまふことになる

防空關係に注意せよ

かゝる情勢の推移を考へた時、これに對するとが國の防空對策は果して萬全であるかいないか、缺陷はないかを檢討すると、最近新兵力をかけてゐるのであるが、まだ〳〵缺陷がある

軍防空においても、また民防空においても、その原因は多々あると思はれるが、要するに、防空に關する國民上下の認識が不足であつたことに起因するものと考へる。これも無理からぬ點があるのであつて、過去において、航空の威力が現在のやうに重要視されてゐなかつたことも一因であらう。また、防空は敵の反復爆撃を受けることを前提としての防空作戰であつたが、しかし、幸ひ十一月一日以來の爆撃によつて敵の空襲企圖は全部に破摧され、一日も平穩な日を送つてゐる

しかし、敵はニュージーランドに、オルネイトに或ひはアリューシャン方面に、航空發進基地の推進に努めつゝある。また支那大陸においても、その航空部隊不斷の進出準備に邁進されつゝあるにもかゝはらず、我から〳〵と攻撃して、我が空襲基地の確保に努めてゐる。現に十一月二十五日には支那方面に於ける敵機が來襲してゐる

最近敵の航空襲撃狀況からみると、今年は十万機を突破すべく、そのうち長距離爆撃機は過半數に達するものと豫想され、そのまた過半數位のものが東京の空に出現することが豫想される

しかもまた、最アメリカの實力がしば〳〵伝へられてゐる新型爆撃機B—二九、B—三二といふ飛行距離、速度、爆彈搭載量からいつて、さらに性能のすぐれた新飛行機も今年中には實戰に現はれることであらう

これに對して、わが帝國もまた陸海軍共同の一部に集中し、軍また航空戰備の充實強化に全力を擧げてゐるのである。從つて、敵の實力、殊に日本本土空襲企圖を破摧するの實現準備は日と共に進展してゐることは申すまでもないことである。しかし空襲の特質、殊にわが國の國土國勢からして軍防空、民防空をさらに真劍になつて强化しなければならない情勢になつてきた。若しこれに缺陷を暴露したならば、單り戰力の損傷を招來されてしまふことになる

防空關係に注意せよ

かゝる情勢の推移を考へた時、これに對するとが國の防空對策は果して萬全であるかいないか、缺陷はないかを檢討すると、最近新兵力をかけてゐるのであるが、まだ〳〵缺陷がある

軍防空においても、また民防空においても、その原因は多々あると思はれるが、要するに、防空に關する國民上下の認識が不足であつたことに起因するものと考へる。これも無理からぬ點があるのであつて、過去において、航空の威力が現在のやうに重要視されてゐなかつたことも一因であらう。また、防空は敵の反復爆撃を受けることを前提としての防空作戰であつたが、しかし、幸ひ十一月一日以來の爆撃によつて敵の空襲企圖は全部に破摧され、一日も平穩な日を送つてゐる

しかし、敵はニュージーランドに、オルネイトに或ひはアリューシャン方面に、航空發進基地の推進に努めつゝある。また支那大陸においても、その航空部隊不斷の進出準備に邁進されつゝあるにもかゝはらず、我から〳〵と攻撃して、我が空襲基地の確保に努めてゐる。現に十一月二十五日には支那方面に於ける敵機が來襲してゐる

最近敵の航空襲撃狀況からみると、今年は十万機を突破すべく、そのうち長距離爆撃機は過半數に達するものと豫想され、そのまた過半數位のものが東京の空に出現することが豫想される

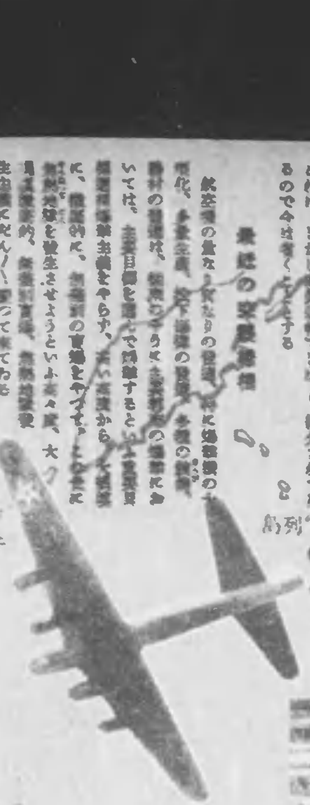
しかもまた、最アメリカの實力がしば〳〵伝へられてゐる新型爆撃機B—二九、B—三二といふ飛行距離、速度、爆彈搭載量からいつて、さらに性能のすぐれた新飛行機も今年中には實戰に現はれることであらう

これに對して、わが帝國もまた陸海軍共同の一部に集中し、軍また航空戰備の充實強化に全力を擧げてゐるのである。從つて、敵の實力、殊に日本本土空襲企圖を破摧するの實現準備は日と共に進展してゐることは申すまでもないことである。しかし空襲の特質、殊にわが國の國土國勢からして軍防空、民防空をさらに真劍になつて强化しなければならない情勢になつてきた。若しこれに缺陷を暴露したならば、單り戰力の損傷を招來されてしまふことになる

防空關係に注意せよ

かゝる情勢の推移を考へた時、これに對するとが國の防空對策は果して萬全であるかいないか、缺陷はないかを檢討すると、最近新兵力をかけてゐるのであるが、まだ〳〵缺陷がある

軍防空においても、また民防空においても、その原因は多々あると思はれるが、要するに、防空に關する國民上下の認識が不足であつたことに起因するものと考へる。これも無理からぬ點があるのであつて、過去において、航空の威力が現在の



斷じて皇土を護り拔かう

我に國土を立派に防空態勢の敵の敵。ふみてべ並ぶ實が理想大たつ社を立場に敵

い空らなばわれてゐるれてゐる敵の最高ず際にれこもられ

▲そこで將來戰に勝つも負けをしなければならない。そのためには、先づ國民の戰爭觀を根本的にかへることが必要であると思ふ。今までのやうに戰爭といふものは、平和の間にちよい〳〵あるものだといふのでなく、平和といふのは次の戰爭の準備時期である

また、日本の戰爭は皇國の現狀たる八紘爲宇を實現するための正義の戰ひ、恒久平和確立の戰ひであつて、我々はこのために戰爭と共に生き、戰爭と共に死し、常に戰ひ抜き、あくまでも勝ち抜くことが日本國民の日常生活である。かういふやうに考へを變へなければならない。さうして日々の情勢變化に一喜一憂するやうなことはやめて、最後の一人に至るまで努力を盡して戰ひ抜いて國を護るんだといふ精神なる思想を確立することが根本であると思ふ

次ぎは國民各自にすることである。老若男女、各〻職域の戰場として、實施線下の防衛部隊に協力し、命令に服從するのである。敵機、國土を守るものは現在では防空と防衛である。防衛といふものは見るな、聞くな、喋るな、洩らすなといふのが主でなく、日本精神の發揚といふことが根本である。外國放送等、現在でも日本にある米英思想、第五列的思想を根本からとり除かねばいけない

勝負の決は最後にあり

最後、米英兩者いずれが日本的思想をもつてゐるものが一人もないのである。ところが、日本にはまだ米英思想をもつてゐる人が少くない。もちろん無意識ではあらうが、思想謀略戰の見地からすれば日本の方が分が惡い。この日本の思想狀態を淨化することが戰爭に勝ち抜くためには極めて重大なことである

本當にこの戰爭を最後まで遂行せしめるやうな思想をつくらなければならない。戰爭勝敗の最後の決は思想である

一方、空襲による國民の大量殺戮は日本の方がもやることはなか〳〵困難であるが、敵の方からすれば容易である。空襲による大量殺戮を許すと、この尨大な日本國民の思想がグラついて戰爭遂行力に影響する。それがためにはどんな困難があらうとも、防空を强化して、國土を守り、戰爭に勝ち抜かねばならない。このやうに防空と防諜とは戰爭遂行上、極めて必要なものである。もし都市の破壞といふことを敵が敢行したら、國民は黙んで用のない人は疎開から歸つてもらひたい。ぶら〳〵してゐると危險であるのみならず、さらに國民の思想に惡影響を及ぼすやうな結果を惹き起す因にもなる。どんな敵の空襲があらうとも、これに對して最後まで戰ひ抜かなければならない。これが出來ねばこの戰爭は勝ち抜くことが非常にむづかしくなると思はれる

今後の空襲情勢

昨年の初めにおいては、防空は敵の反復爆撃を受けることを前提としての防空作戰であつた。しかし、幸ひ十一月一日以來の爆撃によつて敵の空襲企圖は全部に破摧され、一日も平穩な日を送つてゐる

しかし、敵はニュージーランドに、オルネイトに或ひはアリューシャン方面に、航空發進基地の推進に努めつゝある。また支那大陸においても、その航空部隊不斷の進出準備に邁進されつゝあるにもかゝはらず、我から〳〵と攻撃して、我が空襲基地の確保に努めてゐる。現に十一月二十五日には支那方面に於ける敵機が來襲してゐる

最近敵の航空襲撃狀況からみると、今年は十万機を突破すべく、そのうち長距離爆撃機は過半數に達するものと豫想され、そのまた過半數位のものが東京の空に出現することが豫想される

しかもまた、最アメリカの實力がしば〳〵伝へられてゐる新型爆撃機B—二九、B—三二といふ飛行距離、速度、爆彈搭載量からいつて、さらに性能のすぐれた新飛行機も今年中には實戰に現はれることであらう

これに對して、わが帝國もまた陸海軍共同の一部に集中し、軍また航空戰備の充實強化に全力を擧げてゐるのである。從つて、敵の實力、殊に日本本土空襲企圖を破摧するの實現準備は日と共に進展してゐることは申すまでもないことである。しかし空襲の特質、殊にわが國の國土國勢からして軍防空、民防空をさらに真劍になつて强化しなければならない情勢になつてきた。若しこれに缺陷を暴露したならば、單り戰力の損傷を招來されてしまふことになる

防空關係に注意せよ

かゝる情勢の推移を考へた時、これに對するとが國の防空對策は果して萬全であるかいないか、缺陷はないかを檢討すると、最近新兵力をかけてゐるのであるが、まだ〳〵缺陷がある

軍防空においても、また民防空においても、その原因は多々あると思はれるが、要するに、防空に關する國民上下の認識が不足であつたことに起因するものと考へる。これも無理からぬ點があるのであつて、過去において、航空の威力が現在の

相手の本土を空襲すると共に、落下傘部隊を降して、交通、通信の遮斷、飛行場等を占領するさうしてその後續の下に近代裝備を有する空軍陸軍が降りて來る。陸山の如く、火砲、戰車をもつて殘りて來る。あとから續々と軍隊が空から續ひ降りて來る。さらして、この地上部隊と航空部隊が連合して、空地一體の立體戰によつて國土の要衝を攻略占領し、短期間に一擧に敵をやつつけて戰爭の決を結ぶ。こんなように戰爭は地上から空へと擴がる▲

やうに擴大の傾向をもつことも明確に豫言した人が幾人あつたかと申すと極めて少數であつた。また、防空に關する歷史が非常に淺い。永い歷史がないといふことは、何といつても理解がとぼしく、指導が誤れるものは自然の勢ひである

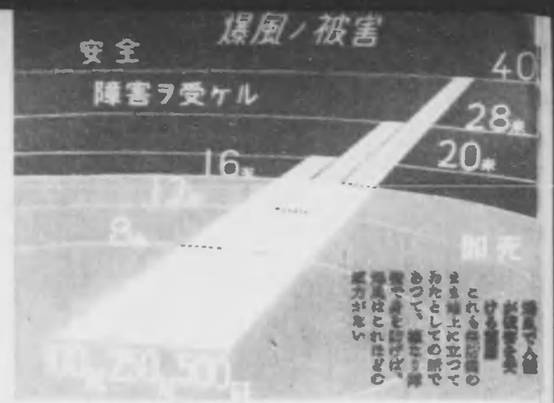
要するにわが國現下の防空に關してはなほ〳〵研究する餘地が多々ある。もつと〳〵發揮させなければならない狀態である

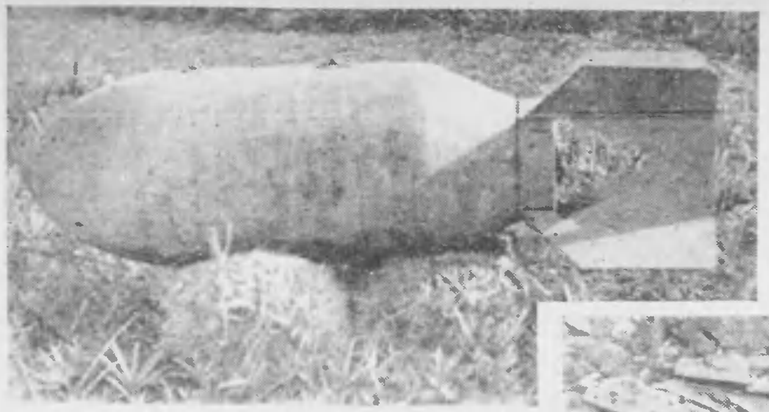
國土防衛精神

將來の戰爭樣相といふものは作戰關係と同時に

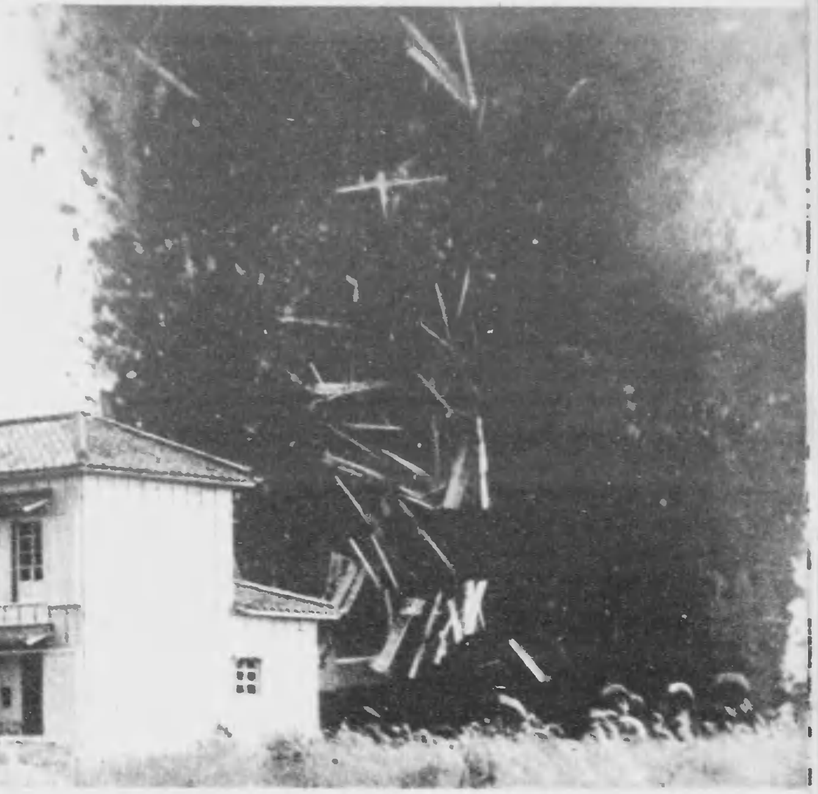
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

爆彈の威力

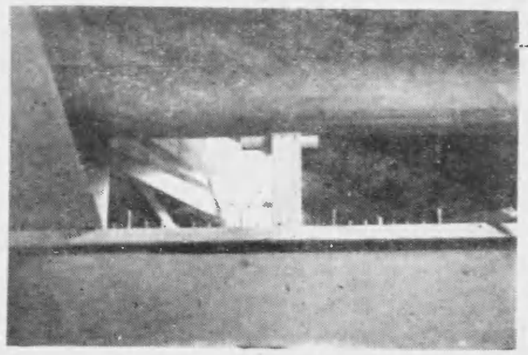




⇦
鬼畜米國は五百キロの爆彈を
もつて我が國民學校を
病院をも構はず
とうとう狙つてゐるのだ



二五〇キロ爆彈を地中三メートルに埋設させて爆發させた結果、爆發點から三メートル離れた掘立小屋は一瞬に吹つ飛び、跡方もなくなつた。三十メートル離れた二階屋は、吹き飛ばされた土をかぶつたほか、建具類は壞れた。一般に日本家屋の柱や床は丈夫だが、建具類が最も弱く、次ぎに天井、下見板、屋根も餘り強くない



爆風と彈片

陸軍技師 工學士 浮法寺朝美

敵爆彈の種類

近代科學の進歩と航空機の發達にともなつて、空襲に使はれる爆彈はますます大きなものとなつて來つゝある。重量五百キロ以上の爆彈、即ち、いはゆる大型爆彈が使用されてゐる。敵の大型爆彈には、建物や地中につき通つてから爆發する地雷彈とか、艦船を攻撃するのに使ふ破甲爆彈とかいふた爆破と爆風の威力を特に強めた薄肉爆彈とかがあるが、なかでもこの薄肉彈は、地雷彈や破甲爆彈とちがつて、なにかに當れば信管がすぐ瞬發して爆發する。つまり、道路でも屋根にでも當れば、薄肉爆彈はつきさゝらずその場で爆發するから、附近のものは爆破し、相當遠くまで爆風が及ぶので、都市を攻撃するのには、住民を掃蕩しようとする神經的なねらひもあつて相當使はれてゐる。このほかに空中で炸裂し、爆風と彈片を頭の上からかぶせる大型爆彈もある。

敵の大型爆彈は、次表の如くである

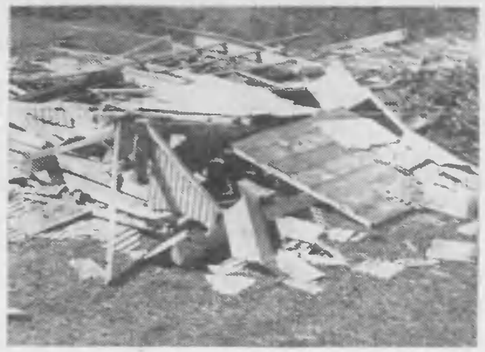
（米國）制式爆彈諸元

彈名	全重量	炸藥量	彈體と炸藥との百分比
一千ポンド（九〇七）	一七九〇	四八九	五四・二
千百ポンド（四九九）	一三七五	四八九	五三・六
五百ポンド（二二七）	一二〇〇	三六〇	五三・六
（米國）薄肉爆彈諸元			
二千ポンド（六一五）	一六五五	五九二	五六〇
千百ポンド（三六五）	一二九七	四九九	四七

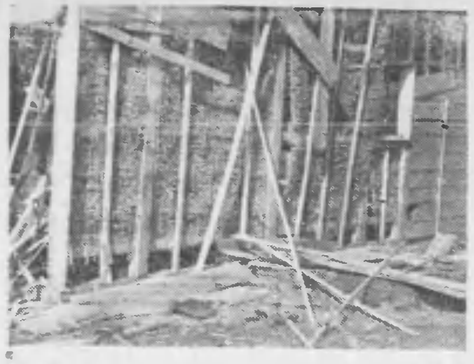
彈名	全重量	炸藥量	彈體と炸藥との百分比
一千ポンド（九〇七）	一七九〇	四八九	五四・二
千百ポンド（四九九）	一三七五	四八九	五三・六
五百ポンド（二二七）	一二〇〇	三六〇	五三・六
（米國）薄肉爆彈諸元			
二千ポンド（六一五）	一六五五	五九二	五六〇
千百ポンド（三六五）	一二九七	四九九	四七

彈名	全重量	炸藥量	彈體と炸藥との百分比
一千ポンド（九〇七）	一七九〇	四八九	五四・二
千百ポンド（四九九）	一三七五	四八九	五三・六
五百ポンド（二二七）	一二〇〇	三六〇	五三・六
（米國）薄肉爆彈諸元			
二千ポンド（六一五）	一六五五	五九二	九一・〇八
千百ポンド（三六五）	一二九七	四九九	八七・〇

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



スレート葺屋根よりもらくに壊れる（地下三メートル）に仕掛した二五〇キロ　距離三メートル）



下見板を家屋の中では弱いものの一つであり、割れ易い、壁も爆風に對しては抜けやすい（地上三メートルに吊上げた一〇〇〇キロ　距離四〇メートル）

ガラスは必ず壊れると思つた方がよい。紙貼りをしても、破片の飛散が防げるなどだめ。厚い布を下げるか障子紙を全面に貼つたものが一番よい。（地上三メートルに吊上げた一〇〇〇キロ　距離四〇メートル）―大型爆弾では二五〇メートルから三〇〇メートルまでのガラスは壊れる

紙貼りの障子が、五グラム以上の怖るべき破片である↓

爆風と破片

爆風

爆弾は、すべて信管で炸薬に點火して、爆發する。普通は信管は一つであるが、大型爆彈では不發を考慮して、もう一つ信管がついてをり、二重に爆發するやうにしてある

この爆發に際して、炸藥は一秒の數千分の一といふほんの瞬間に非常に高度の高い壓力の大きい數千倍の壓發ガスに變化する。その壓發のために物の壞れる範圍を威力圏といふ。土の中で爆發するとその範圍内の土はすつかりとばされて、上の土は吹き上げられて後に大きな穴ができ、舞ひ落ちた土で底が少し淺くなり漏斗形になる。これが漏斗孔であつて、敵が本土空襲に使ふと考へられる五百ポンド（約二五〇キロ）爆彈は、すべて信管で炸藥に點火して、爆發する。普通は信管は一つであるが、大型爆彈では不發を考慮して、もう一つ信管がついてをり、二重に爆發するやうにしてある

この爆發に際して、炸藥は一秒の數千分の一といふほんの瞬間に非常に高度の高い壓力の大きい數千倍の壓發ガスに變化する。その壓發のために物の壞れる範圍を威力圏といふ。土の中で爆發するとその範圍内の土はすつかりとばされて、上の土は吹き上げられて後に大きな穴ができ、舞ひ落ちた土で底が少し淺くなり漏斗形になる。これが漏斗孔であつて、敵が本土空襲に使ふと考へられる五百ポンド（約二五〇キロ）爆彈は、すべて信管で炸藥に點火して、爆發する。普通は信管は一つであるが、大型爆彈では不發を考慮して、もう一つ信管がついてをり、二重に爆發するやうにしてある

炸藥が爆發した瞬間の物凄い膨脹力のために周りの空氣は急に壓縮されて、密度の大きい、壓力の非常に高い部分ができる。その高壓の部分だけが非常な速さで傳はつてゆく。これが爆風である

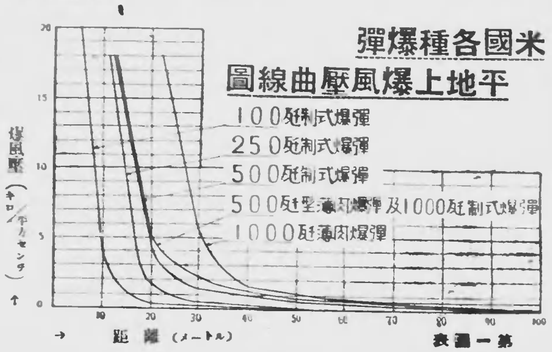
爆風の速さは、だいたい爆發點附近では毎秒七千メートルといふ驚くべき速さであるが、十メートル、二十メートルと進むにつれて急激に速さは減ずるものゝ、百キロ爆彈で百メートルを越してなほ、音の速さ毎秒三百四十メートルよりも速い。音より速いといふことで、爆風が如何に速いものか、知れよう

また爆風は非常な壓力をもつて、物に作用する。例へば五百ポンド（約二五〇キロ）爆彈では、爆發點から五メートル離れても一平方センチについて百キロの壓力があり、十メートルで三十キロ、二十メートルで〇・四キロと離れるにつれて急激に減ずる。しかし五キロ以上の壓力を受ければ、人體は必ず障害をうけるのであつて、即ち第一圖表の如くである

（地上三メートルに吊上げた一〇〇〇キロ　距離一〇〇メートル）

米國各種爆彈

平地上爆風壓曲線圖



第一圖表

爆風による木造建物の破壞をうける程度は

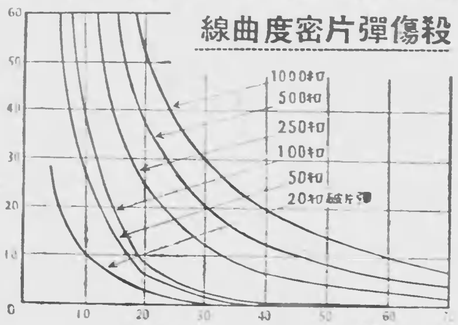
一〇〇キロ爆彈では　一〇〇から二〇〇メートル以内の建家の屋根瓦は落ち、下見板は破れ、壁は破壞する

二五〇キロ爆彈では　一〇〇から二〇〇メートル以内の木造建家と煉瓦壁が倒潰する

五〇〇キロ爆彈では　一五〇から二五〇メートル以内のガラスはこなごなに破れ、壁は破壞する

一〇〇〇キロ爆彈では　二〇〇から三五〇メートル以内のガラスは破壞する

殺傷彈片密度曲線



第三圖表

彈片

爆風に劣らず怖るべき威力を發揮するものは、炸藥を包む外殼の破片、即ち彈片である。彈片も爆風と同じく毎秒七千メートルの速さがある。遠くなるにつれ爆風とちがつた衰へ方をするが、それでも爆發點から相當離れたときの速さでさへ、小銃彈が銃を飛び出す速さ、毎秒七百七十メートルを超える。だいたい一發の爆彈にはどの位の彈片があるかといふと、敵の五十キロ爆彈で一グラム以下の彈片が三千箇、一グラム以上二千箇、五グラム以上七百箇（五グラム以下の彈片は人體を殺傷する力が十分ある）、十グラム以上三百五十箇、二十グラム以上一百箇、五十グラム以上三十箇、百グラム以上が二十箇で、總數約六千三百箇に及ぶ。さて、この彈片の殺傷密度は第三圖表の通りである。殺傷密度とは一平方メートルに命中する彈片の中で、人體に死傷を與へる彈片の數である

つまり彈片によつて

五〇キロ爆彈なら　一〇〇メートル以内にゐる者は死　一五〇メートル以内にゐる者は傷つく

一〇〇キロ爆彈なら　一五〇メートル以内にゐる者は死　二〇〇メートル以内にゐる者は傷つく

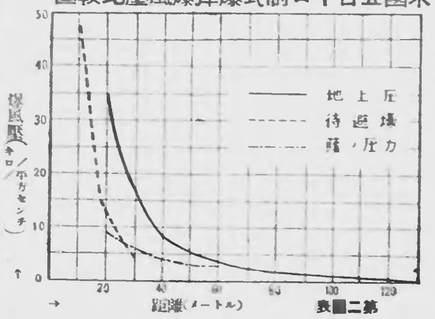
二五〇キロ爆彈なら　二五〇メートル以内にゐる者は死　三〇〇メートル以内にゐる者は傷つく

五〇〇キロ爆彈なら　四五〇メートル以内にゐる者は死　八〇〇メートル以内にゐる者は傷つく

たゞし、これは無防護のまゝ地上に立つてゐたものとしての話であつて、空襲下にぼんやり立つてゐる馬鹿はない。待避壕の中に入つてゐれば、頭の上から彈片がとんで來ないかぎり、彈片のために死んだり怪我したりすることはない

この五グラム以上の彈片が一つ突きさつても命はない。しかも彈片は一秒七千メートルの勢ひで四方へ飛び散る（五〇キロ）

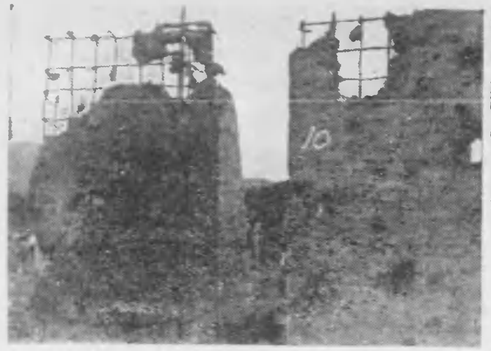
米國五百キロ制爆彈爆風壓比較圖



第二圖表

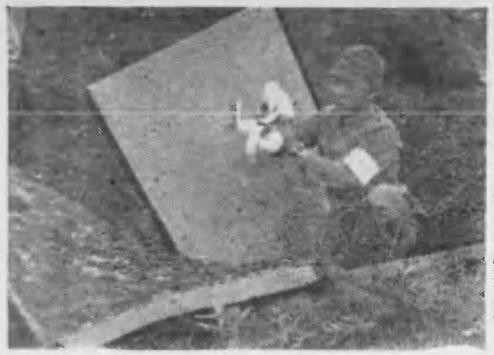
この關係は二圖表の如くである

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

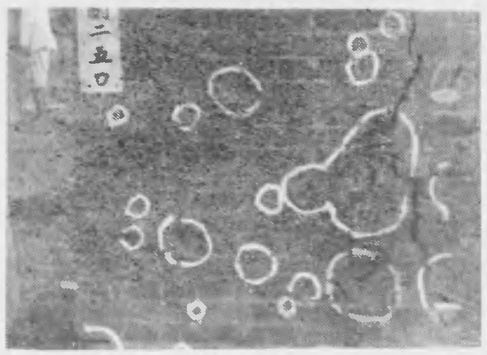


鉄筋コンクリートも大型爆弾の前には、抉られ潰されて修繕たる跡をさらしてゐる（一〇〇〇キロ　距離一〇メートル）

十をつめた壁の壁は丈夫であつた。厚さ五十センチの厚みをもたせ、しつかり築き上げてゐる場の間に土をつめたものもとにはしつかり造らねばならぬ（二五〇キロ　距離一〇メートル）

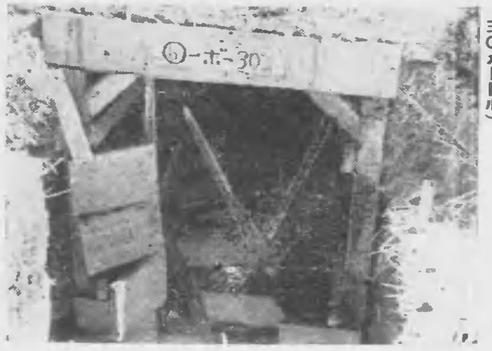


待避壕の中へ兎を入れ、壕の上には木を渡し、筵で蔽つておいた結果は、筵は丸太棒で支へられて無事にたへ、壕の中の兎は電のやうに無事であつた。この實驗で分るさう一尾も何もない。薬瑠りの地下式待避壕は、かぶつても壕が少い。多少の土をかぶつても壓し潰されることはない（地下三メートルに設置した）一〇〇キロ　一〇メートル（右）



東京を襲ふ鉄筋コンクリートよりも脆く、壁も床も近寸れに崩れ落ちる。二五〇キロ距離一〇メートル）

周囲に砂をつめて厚さ五十センチに造つたもの。強いコンクリートの壁よりも遙かに強い力を持つてゐる。竹の利用はもつと考へられてよい（二五〇キロ　距離二〇メートル）



半地下式待避壕の扉は取付を原則にしておかないと爆風で飛ぶ。注意するおそれがあるから、扉は小さいほどよく、いつでもさうして入口に土嚢をつみ、まはりに土をしつかりとかためた強固な壁を作ればよい（一〇〇〇キロ　距離三〇メートル）

爆風と彈片

ガラス口の後に一尺の兎を置き、一匹の兎（左側）には毛布を吊し、その後の壁の兎には安全であつた。（五〇〇キロ　距離二〇メートル）

空襲に戦ふ用意

爆風と彈片との猛威も、このやうにほんのちよつとした用意と常識があれば避け得られるのである。その用意とは何であらうか

待避所

都市の歩道に作られてある**開放型の地下待避壕**のうちには車道側に積土してゐないものがあるが、爆彈の落ちた場所によつては、かへつて爆風が壕へ加はることになるから、周囲はよく積土しておかないと爆風で積土が吹飛ばされ、待避者が怪我をすることがある。また歩道の石などを積んであるのも爆風で吹飛ぶからとりのぞく

開放型の地下待避壕の深さは一メートル二〇センチ内外が一番よく、それより深すぎても淺すぎても悪い。爆風は壕の天端と底部ほど入きく作用するから、壕の中で待機する者も、壕の深さに應じて決めなければならない。つまり頭を壕の天端から三十センチから五〇センチぐらゐ隠れるやうにし、坂敷の姿勢で前屈みになり、目をとぢ、耳は押へるか又は耳栓をする。また待避壕の深さが九十センチしかない淺い壕でも、頭は壕の天端から少くとも三十センチは隠れるやうにする必要がある

路上にある**木造待避壕**は、兩側壁の柱に内梁を入れておく。單に柱と梁を切り組み止めた程度では倒潰するおそれがある

底先の開放型待避壕に三寸角か丸太を渡して、一枚並べでよいから疊で蔽ふ。かうすれば爆風ばかりでなく、瓦やガラスなどの落下物や飛散物を防げる。疊で防げぬ時は、防空頭巾か座布團でもよいからかぶる。**底先の掩蓋待避壕**は、扉の取付や構造が弱いと爆風ではね、破片で打撲する。従つて次ぎの圖のやうにした方がよい

床下の待避壕で、腰廻りが三方または二方塞つてゐるやうな時には、爆風がこもりやすいから、壕の位置は十分考へてから決めること

また**床下待避壕の入口**は、家がどちらの方向に倒潰しても脱け出られるやうに、出入口を二つの方向へ作つておく。この注意があれば、床は割合丈夫である上に、ガラスや落下物をかぶることも少いから、床下待避壕は比較的よい

床上の待避所は、彈片の貫通や爆風の廻り込み、ガラスの飛散などから十分掩護されてゐなければならない。掩體に使ふ品物は移動したり崩れ落ちたりしないやうなものにする。また落下物は瓦や天井を貫いて落ちるから、押入の下のやうな掩蓋のある所がよい

薄い木箱は、たとへ土をつめて積重ねても彈片や爆風で壊れやすく、その上補修は簡單には出來ないから、木箱を土詰とするときの板は相當厚くなければならない

家屋

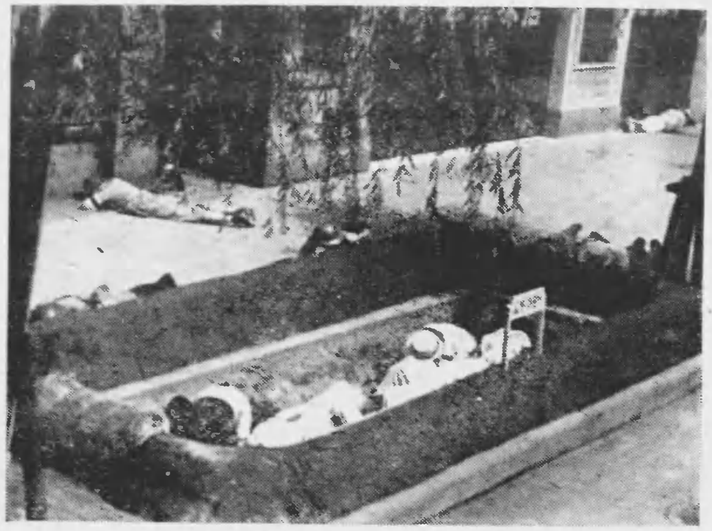
家の建具類は被害を少くし、破壊を輕減する上からいつても取り外し、整理しておく。たゞし雨戸は閉めておく。雨戸を閉めておかないと、爆壓がこもつて天井が破壊し、瓦が傷むばかりでなく、燒夷彈の火沫が飛込み火災の延燒が早くなる

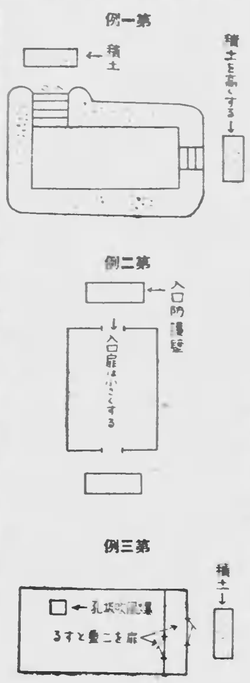
ガラス戸は取外すが、取外せない時は開放し、障子紙を貼つておくほか、内側に毛布やカーテンを吊下げておくとガラスの碎片防止に有效である

釘の着いた下見板や角材は一面に散亂して危險であるから、防空活動の時にはよく念頭において活動する。特に夜間はこれを忘れないやう氣をつける。また取除くことの出來る板壁などは、前もつて取除いておけば、一層よい

木造家屋の多いわが國には、敵は爆彈とともに燒夷彈を落すことと豫想される。（燒夷彈については『寫眞週報』二百六十一號參照）爆彈で破壊した上へ燒夷彈をまき、火災を起しやすくするか、または燒夷彈の消火に努めてゐるところへ爆彈をまいて殺傷の被害を多くするか、いづれにせよ敵の如き敵は、無差別爆撃を行つて、わが國民の戰意を低下せしめようと企てゐるであらう。しかし、如何に敵が殘虐な戰術に出でようとも、斷じてわが神州はまもらねばならぬ

それには不意打の空襲にとこであはうとも、うろたへぬ不斷の用意が今からなされてゐなければならない





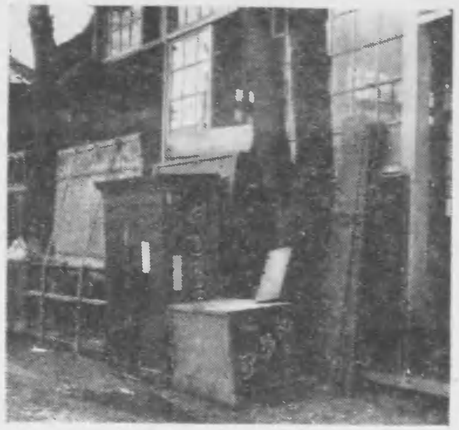
⇧二五〇キロ爆彈の彈片の被害範圍は無防護で一五〇メートル、爆風が二八メートルだが、待避壕に入つてゐれば彈片は完全に避けられるし、爆風の被害もずつと減る。**壕こそ國民の陣地である**

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

官廳疎開の第一陣 轉進を完了

恩給局
小田原市へ

⇦疎開後へ今は人氣のない廣縁舍



松風と波の音がもの〳〵と耳にひゞく廣縁舍に新らしい門標をあさて、移轉した局員達はみは何かいそ〳〵と働く姿む

不安の敵機來襲に備へて、本土の防空要塞を築き上げるべき重要都市の疎開は、新年とともに早くも活潑に動きはじめ、疎開事務所、疎開相談所等の設置をはじめ着々と準備が進められてゐるが、この一般疎開に率先垂範すべく、昨年十一月一日に發表された中央官廳地方疎開の先頭を切つて、內閣恩給局の紳奈川縣小田原市への疎開轉進が去る一月七日、見事に完了した。

かゝる重大な轉進のかげには、この局下の資材難、輸送難、住宅難等の困難を克服して、是が非でも戰爭配備への移動をやりとげようといふ局員達の斷乎たる決意と努力、それにこれを迎へる地元官民の熱心な協力があつたのである。小田原市も郊外に近い網一色の舊淺水魚場産指導所を本廳舍とし、そこから徒歩約五十分を要する小田原縣立高等女學校內を第二分室に、さらにこゝから十分餘を要する大雄國民學校を第三分室にと分散設置し、この間の距離も一里以上といふのをみてもその苦心の程はまさまさと察らるゝ、執務上の不便と苦勞も察するに難くはない。しかし、戰ふ官廳の面目にかけてもこの不便を克服して、その使命を遂行しようとする局長以下女子局員十二名もまじへた九十餘名の轉進部隊は、昨年十二月三十一日まで營業してゐたのを時局の要請に潔く閉店し、宿舍にと提供された三ケ所の旅館に分宿し、トランク一ケ、行李一つにつめこんだ身廻品だけをもつて家族に離れ、不自由な生活を忍んで執務を開始したのだが、またこの疎開第一陣は完全にその目的を達し得たといふわけではない。單身赴任した局員達がいま熱望してゐることは、一時も早く適當な住居を得てその家族も共に疎開して疎開本來の目的を達することであり、また、この疎開に擧し、行を共にし得ずして決をおかたなければならなつた同僚への情別と遺憾の氣持である。

⇦荷解きも人手を借りずにと、早速事務室の整備に局員は大童だ

⇦親の膝下を離れてトランク一つ、行李一つの身廻品を手に宿舍と決められた旅館に振分をとく女子局員達も、戰ふ職場の女性としての固い決意を祕めて明るく朗だ

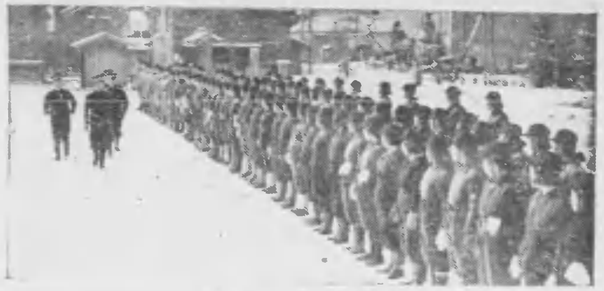
⇦天井の梁もものともはな雨天體操場に擧行された開隊式も嚴かなれはこそ、勝つためなれはこその戰列配置を二日も早く完成しよう

い責行力、固い結束、そして疎開先の全幅の協力、これこそ今後の疎開を成功させる唯一の道であることを、この疎開第一陣はその體驗から語るのであつた

疎開する者も、迎へる方もより一層の熱意をもつて、この決意に燃え、職域に燃えて決意に燃え、職域に燃えて決意に燃え、職域に燃えて

女子整防團
郷土を護る

福島縣
福島市・郡山市・白河町



⇨注目する關ばらんら
ノと輝く、女子警防
團生みの親、上田警
察部長も福島市の出
初式に臨んでこの
頼しい戰士に激掛さ
れたほどだ

⇦火事に興奮してかけつけた人も交通整理に當る女子團員のやさしい姿にとおちついて冷靜をとりもどしたといふ

⇦十キロ餘の猛火をくぐり、悪戰苦闘をして
重傷傷者を救ひ出す、その勇ましさ、その勇しさ

⇦がつちりと護衛を固めて、一路駅へ急ぐ、
月に代つて女子團員だけで大丈夫と胸を張る

「私たちの町は私たちの手で守ろう」と心強く起ち上がつた福島、郡山、白河の女子警防團こそ、一億決戰下銃後の華です。今その四百餘名は勇ましく八日の出初式に晴れの姿を現はしました。

ひとたび警報が發令されれば、深夜でも出動した。解除までは兵隊さんと同じ心で戰ひつづける

それつとばかり女子團員が出動して、自發的に交通整理などの勤務に當り、混亂をふせいで、市民を感激させました。私たちも負けずに防空の筋金をひきしめませう

と、基礎、實務訓練を終へたその團員數が千名にも及ぶほどです。

しかもこの擔手には選ばれた美しい人ばかりです。例へば昨年十一月、福島市役所の火災には、

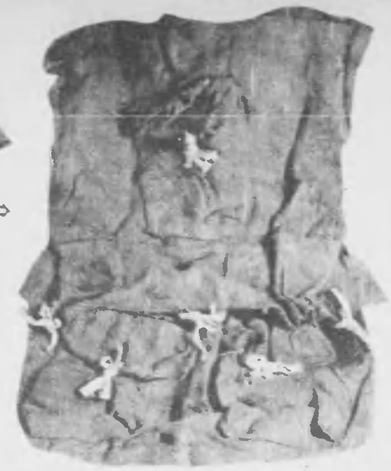
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

現地自活の兵隊さん苦心の作

激しい戦ひのさ中にあつて、もちろん工具も材料もありあはせなもの。しかも、この創意と工夫に富んだ作品を見て下さい。

山刀一本で彫りあげられた見事な椰子の實細工。もう、本當にぼろといつてよいほど綻びた編笠。現地で自活だ、銃後にも増して面倒をかけまい、といふ床しい氣持ちのほかに、實戦には隙のない皇軍將兵の逞しい闘魂がにじみ出てゐるではありませんか

さうだ。吹けばとぶやうな生活の難關がなんだ。もう不平もぐちも決して洩すまい——これらの作品がはつきり教へてゐます



⇧ 米袋（麻製）で作られたリュックサック。すみずみまでよく手が調いてゐる——南方作戦室

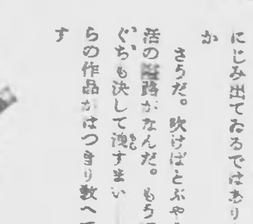
現地製の戦闘帽。右から椰子の實製、椰子の實の繊維製——南方作戦室

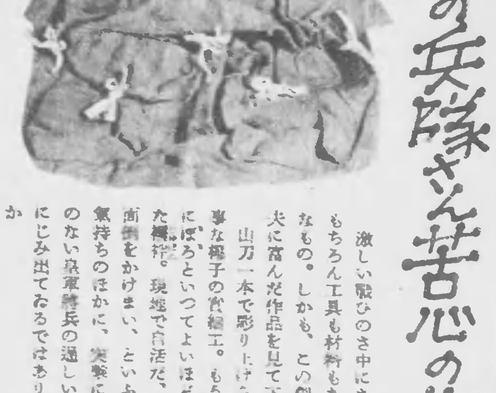
ランプのほやはガラスの瓶。油煙は繊維のから。映りたい幻影に浮ぶ兵隊さんの面影が偲ばれる——南方作戦室

椰子の葉で編んだ馬用の防暑帽。馬にもこのいたはりが——南方作戦室

白樺の木皮を利用した靴下敷。防寒、防汗代使はれる——南方作戦室

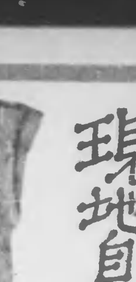
白樺の樹についてゐる皮をはいで、國産の代用品。耐久性にも富んでゐる——南方作戦室





原地人の青魚、鯛、鰯魚、蒼魚などを干魚にして貯蔵——南方作戦室

⇧ 表紙



⇧ 椰子の實製、椰子の繊維製——南方作戦室

⇧ 表の落下傘爆弾の金具で作つた鍋釜——南方作戦室

⇧ 椰子の外皮を利用して作つたスリッパ。椰子は原住民の必需品だといはれてゐるが兵隊さんにもよく利用されてゐる——南方作戦室

おがみたくなるほど精巧されてゐる編笠——南方作戦室

不自由な中によくこれほどなものをと思ふ立派な背負子——南方作戦室

現地産に生える蔓草で編んだ長靴と防寒靴——南方作戦室

椰子の實の茶瓶。そして注がれるお茶は、パパイヤの葉だ——南方作戦室

椰子の幹で作つた爆音。苦しい中にもこの風雅を忘れない——南方作戦室

全國中等學校代表の
陸軍豫科士官學校短期入營

⇨ 暴雪をおさへて、堂々入校

⇦ 早朝の寒風を衝き、遥拝所にて勤皇祈願

明日の戰場をめざして堂々學窓に雄魂を練る全國中等學校代表二千名を、陸の將星揃監の地擬武裝に集結、餘すところなく皇軍の眞髓を體得せしめんとする全國中等學校代表陸軍豫科士官學校短期入營は決戰の新春を飾つて一月七日から一週間遂しく行はれた

代表二千名の健兒は先輩生徒に伍して期間一杯、元氣に猛訓練を重ね、若き胸にわれまた征かんの決意を固めたが、殊に入營第二日の八日には當局特別の計ひで、陸軍始觀兵式に陪觀を許され、短期入營に一層の光榮を加へた

⇨ 身體檢査も太鼓判。先輩にも負けぬ堂々の體軀

⇦ 先輩二年生の激勵に『來年くろ奴は、手をあげろ…』に全員がサッと應ずる

★表紙

雪に埋れた山中の驚候哨。訪れる人もなし、時折り連絡の電話かけたゝましく鳴るだけ。その電話さへ、吹雪に途絶えた度重けの淋しさを哨員はしみ〳〵と語る

だが、この人達の殊のない眼か、耳が、防衛の尖端に立つて國土をがつちり守つてゐるのだわれ〳〵は人知れぬその勞苦を決して忘れてはならない

連續漫畫　米戰兄弟　横山隆一作

⇨ 印度防衛の重大事

緬甸より米英の土民起用ぶり

⇨ 貧墓地の怪事

將軍旅の兒はかきすてよ、あんまりひどさんだコ

肉を斬らして骨を切らん

⇦ 對ソ論調

米國ニポン、フランタ、ゴラシタ、ヤラレヤ、あゝ殺しられないほど亡命國ばかりよくもこんなに生れたものねえ、こんなに滅ぶ子がゐたんでは、とても日本の氣に入らないネ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

高等航空機乗員養成所

整備生徒募集

募集要項

募集科

松戸高等航空機乗員養成所整備專修科

應募資格

大正十三年四月二日以降出生ノ甲種中等學校卒業者
（本年度卒業豫定者ヲ含ム）

修業年限

二ヶ年

教育内容

一等航空機整備士技術證明書交付ノ豫定

募集〆切

昭和十九年二月十日

詳細ハ志願者心得參照ノコト

東京都麹町區大手町航空局乘員部管理課又ハ最寄航空機乘員養成所
（普通郵便局ニアリ要郵券四錢）

航空局

寫眞週報（毎週一回水曜日發行）
昭和十九年一月十九日　印刷發行
編輯者　情報局　東京都麹町區永田町一ノ一
印刷者　印刷局　東京都麹町區大手町
發行者　印刷局　東京都麹町區大手町

定價　一部十錢（送料一錢）（外國郵送に依る地域は送料九錢共）
▲特大號の場合は其の部度御拂込金より差額を申受けます

申込所　全國各地官報販賣所（名古屋は官報販賣所）　週報普及部　書店・賣店・新聞販賣店

本誌掲載の寫眞中、撮影者名或ひは提供者名を特に附してゐないものは財團法人官報協會の製作によるもので又海軍關係の檢閲は海軍省承認濟第五二四二號です

本誌を回覽に

本誌を、隣組や職場で回覽するなど出來るだけ有効に御利用下さい

前線慰問にも

またお讀みになつた本誌を前線慰問に送りませう。送料は内地と同樣で郵封あるひは開封にして第二種と明記すれば、一部一錢です。

（小判寫眞週報ハA4判規定綱はさき大の書本）

印刷局印刷發行